

南三陸

平成20年

No. 29

2 月号

2008年2月1日発行



清水場所・千秋楽の土俵入り

今年3月末で閉校となる清水小学校で1月22日(火)、最後の「すもう大会・清水場所」が開催されました。

冬場の運動不足解消などのため、昭和62年に始まった本場所は、今回が20回目の開催となりました。

今場所の力士は42人で、取り組みは体育の授業などで少しずつ行われ、この日は千秋楽。会場には家族や地域の皆さんが大勢応援に駆けつけました。

土俵入りでは、横綱役の児童が力強く四股を踏むたびに「よいしょ」と大きな掛け声が上がっていました。